

キッズ向け

ボランティアの
はじめてのいっぽ



みやき町ボランティア連絡協議会



ボランティアの^{きほん}基本



ボランティアには4つの^{とくちょう}特徴があります。

^{じぶん}自分から

^{おこな}すすんで行うこと

ボランティアは誰かに言われてするものではありません。友達からさそわれてはじめてたことでも自分の「やってみよう」という^{きもち}気持ちが大切^{たいせつ}です。

^{じぶん}自分のために

^{みんな}みんなのために

自分が楽しいことは大切^{たいせつ}ですが、みんながうれしい、楽しいと^{おも}思う^{かつどう}活動を^{こころ}心がけましょう。より多くの人が喜んでくれるとうれしいですね。

^{みかえ}見返りを求めない

ボランティアは、お^{かね}金や物^{もの}をもらってするものではありません。何か^{なに}ほしい物^{もの}のためにする活動^{かつどう}は、ボランティアではありません。出^で会いや^{はっけん}発見、^{かんとどう}感動などを大切^{たいせつ}にしましょう。

^{じゆう}自由な考えと ^{かんが}アイデア

みんなが^く暮らしやすいように、自由^{じゆう}にアイデアを出^だし合^あい活動^{かつどう}することが大切^{たいせつ}です。できないことより、できることを^{かんが}えましょう。

ボランティア活動^{かつどう}って なんだろう？

ボランティア活動^{かつどう}とは、自分^{じぶん}から進^{すす}んで行^{おこな}い、
見返^{みかえ}りを求め^{もと}ず、おたがいに支^さえ合^あい、だれもが住^すみ
よいまちづくりを指^めざす活動^{かつどう}です。いろん^{ひと}な人と
出^{であ}会い、手^てをつなぎ、誰^{だれ}もが地^ち域^{いき}の中^{なか}で暮^くらしてい
くために、「できる人^{ひと}が、できる時^{とき}に、できること」
を楽^{たの}しみながらやりましよう。まずは、ボランティ
ア活動^{かつどう}に興^き味^{ょうみ}を持^もつこと。そして、ボランティアに
ついで勉^{べん}強^{きやう}する^{こと}。それがボランティア活動^{かつどう}の
第^{だい}一^{いっ}歩^ぽです。

これをよんでるきみは、
もうボランティアしてるね♪



まずは、自分^{じぶん}にできることをみつけて実行^{じっこう}しまし
よう。たとえば、学校^{がっこう}でやっているリサイクルに
協力^{きょうりょく}したり、道^{みち}に落ちて^おいるゴミをひろって
ゴミ箱^{ばこ}に入れたり、落とし物^{おもの}を届けたりすることも、
りっぱなボランティア活動^{かつどう}のひとつです。



どんなボランティア活動

があるの？

ボランティア活動^{かつどう}には、いろいろな種類^{しゅるい}の活動^{かつどう}
があります。身近な活動^{みじか}から国際的^{こくさいてき}な活動^{かつどう}まで、
さまざまな活動^{かつどう}の中から自分^なにできそうな活動^{じぶん}が
あるか考え^{かんが}てみよう！

○ 障 ^{しょう}がいの ^{ひと}ある ^{かつどう}人との活動

まち ある ^{とき}町を歩いている時や、バス・電車 ^{でんしゃ} ^のに乗っている時

に障 ^{しょう}がいの ^{ひと}ある ^み人を見かけることがあります。ま

た、車 ^{くるま}イス ^{ひと}の ^{だんさ}人が ^{こま}段差で困っている時や、点字ブ

ロック ^{うえ}の上に ^{じてんしゃ}自転車 ^{にもつ}や荷物があ ^{とお}って通れないでいる

ときなど「なにか私 ^{わたし}にできることはありませんか？」

と声 ^{こえ}をかけてみてください。急 ^{きゅう}にお手伝 ^{てつだ}いをする

とびっくり ^{かなら}しますので、必ず ^{こえ}声をかけま ^{あいて}しょう。相手

の立場 ^{たちば}に立 ^たって活動 ^{かつどう}しよう。

てんじ ^{じてんしゃ}
点字ブロックに自転車や
にもつ ^{とお}
荷物があると通れません。
てんじ ^{ちか}
点字ブロックの近くには
もの ^お
物を置かないということも
たいせつ
大切だね！





○ お年としよりとの活動かつどう

しせつ ろうじん ほうもん はな あいて
施設（老人ホーム）などを訪問して話し相手を

したり、一緒いっしょに遊あそんだりして交流こうりゆう しましょう。施設しせつ

などではお花見はなみや夏祭りなつまつといった行事ぎょうじ があります。

いっしょ たの こうりゆう むかしばなし
一緒いっしょに楽しくたのふれあって交流こうりゆう しましょう。昔話むかしばなし

や、住すんでいる町まちのことをたくさん知しっているよ！

おし
教えてもらいましょう。

○ 地域ちいきの「ふれあいサロン」活動かつどう

こうみんかん ちいき ひと あつ はなし
公民館こうみんかんなどで、地域ちいきの人が集あつまって話はなし をしたり

ゲームをしたりしています。遊あそびに行いってみよう！

いろうんな年ねんれいの友ともだち達がだちできるよ。



○ 環境 ^{かんきょう} ^{まも} を守るための活動 ^{かつどう}

いえ ^{なか} ^{そと} 家の中でも外でも、ゴミが ^お 落ちていたら ^き 気づいた
ひと ^{ひろ} 人が拾いましょう。一人一人が ^{ひとりひとり} ^き 気づいて ^{ひろ} 拾ったら
いも ^{ピカピカ} ですね。また、ゴミの ^{ぶんべつ} ^き 分別に ^き 気をつけ
ることも、身近で ^{みじか} ^{かつどう} できる活動 ^き につながって ^い いきます。



○ 募金 ^{ぼきん} ^{かつどう} 活動

ユニセフ ^{ぼきん} 募金、 ^{あか} ^は ^ね ^{きょうどう} ^{ぼきん} 赤い羽根共同募金、 ^{じかん} 24時間テレ
ビチャリティー ^{ぼきん} 募金など ^{ぼきん} ^{かつどう} いろいろな募金活動 ^あ ^り あり
ます。また、 ^{じしん} ^{さいがい} ^{とき} 地震や災害の ^{とき} に行われる ^{ぼきん} 募金 ^も ^あ ^り あり
ます。 ^{ないよう} ^{かくにん} 内容を ^{かくにん} 確認して、 ^{かつどう} 活動 ^し ^ま ^し ^よ ^う しましょう。

ぼきん ^{かつどう} ^{さんか} 募金活動に参加

してみよう！



このほかにも、いろいろなボランティア活動^{かつどう}があります。^{はる}春・^{なつ}夏・^{ふゆやすみ}冬休みにボランティアについて^{しら}調べて、^{かつどう}活動してみましよう！



ボランティア活動^{かつどう}で大切なこと^{たいせつ}

ボランティアを始める前^{はじ}には、必ず家族の人や^{まえ} ^{かなら} ^{かそく} ^{ひと} ^{がっこう} ^{せんせい} ^{はな} 学校^{がっこう}の先生^{せんせい}に話しておきましょう。また、^{たの}楽しい^{たの}活動^{かつどう}にするために大切^{たいせつ}なことがあります。



1、^{やくそく} ^{まも} 約束を守りましょう

ボランティア活動^{かつどう}は、自分^{じぶん}からすすんで^{おこな}行うもの
です。だからといって、休^{やす}んだり急^{きゅう}に帰^{かえ}ったりして
はいけません。決^きめた時^{とき}に行^いけない場合は、必^{ばい}ず相^{かなら}手^{あいて}
に伝^{つた}えておきましょう。

2、^{まも} ひみつを守りましょう

ボランティア活動^{かつどう}先^{さき}で知^{しっ}った人^{ひと}のことは、他^{ほか}の
人^{ひと}に話^{はな}さないようにしましょう。

3、^{あいて} ^{きも} ^{かんが} 相手の気持ちを考えましょう

ボランティア活動^{かつどう}には相^{あいて}手がいます。自分^{じぶん}の考^{かんが}え
で行^{こう}動^{どう}せず、相^{あいて}手の立^{たち}場^ばになっ^{かんが}て考^{こう}え^{どう}て行^{こう}動^{どう}しまし
よう。

4、 目上めうえのひと人は「さん」づけで呼びよましょう

目上めうえのひと人に対しては「田中たなかさん」など名前なまえで
呼びよましょう。老人ホームなどで活動するときは、
職員しょくいんの方かたに呼び方よをたずねるかたようにしましょう。
(どんな活動かつどうでも同じおなです)

5、 あいさつは元気げんきよく、笑顔えがおで活動かつどうしよう

あいさつは笑顔えがおではっきりとした声こえで。みんなと
仲良なかよくなるように心こころがけましょう。

6、 無理むりせず、楽たのしく活動かつどうしよう

無理むりをせず、楽たのしく活動かつどうしましょう。自分じぶんのペー
スで長ながく活動かつどうを続つづけることが大切たいせつです。



ボランティアのことは、
ボランティアセンターに
おたずねください。

みんなの活動かつどうを応援おうえんします！

ボランティアセンターでは、
次のような相談そうだんを受けています。

★ボランティアをはじめたい！

★グループをたちあげたい！

★情報じょうほうがし知りたい！

このほかにもいろいろあるよ♪

みやき町ボランティアセンター

住所 みやき町大字中津隈 1988

TEL 0942-81-6430

